

アネスト岩田株式会社 2025年3月期3Q 決算補足説明資料

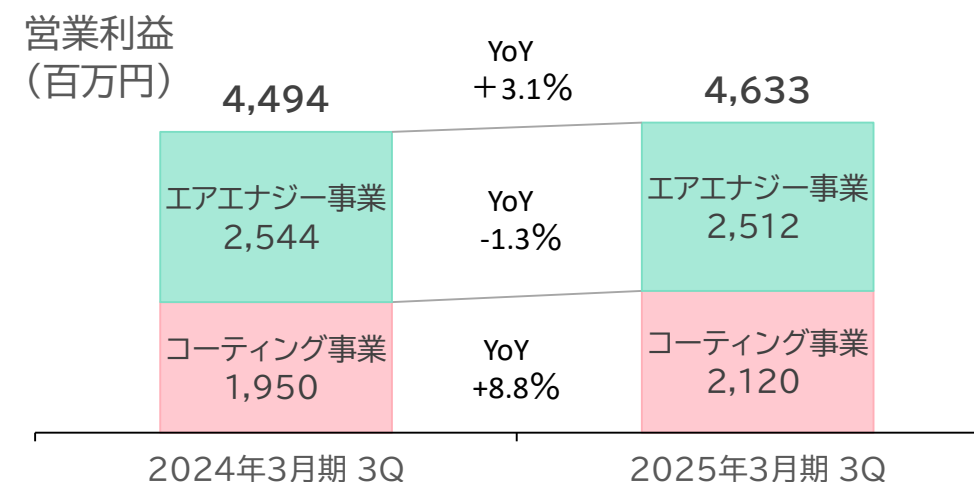
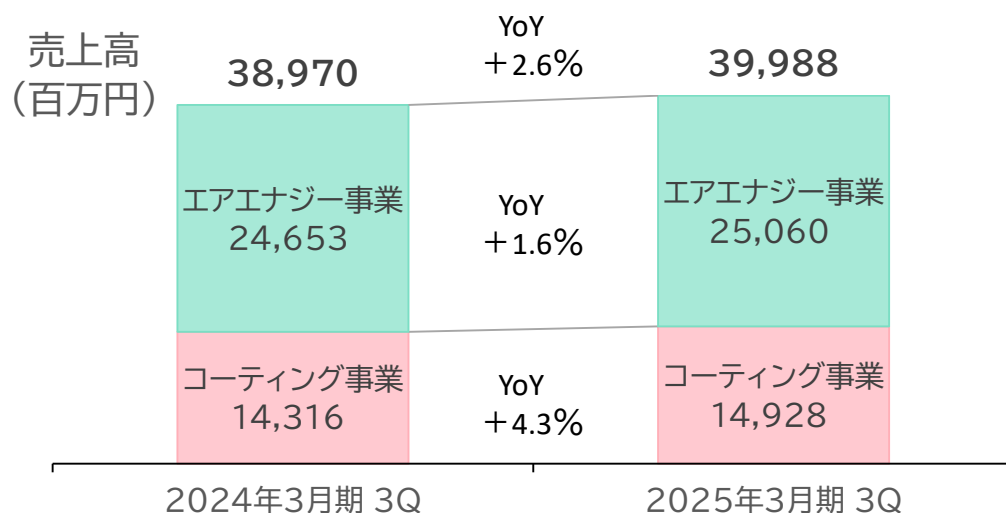
2025年2月10日

東証プライム市場 機械

証券コード6381

2025年3月期3Qの実績

- 売上高は、39,988百万円(前期比+2.6%)で増収。欧州の塗装機器やSCR社*の圧縮機売上が牽引
- 営業利益は、4,633百万円(同+3.1%)で微増。円安影響により、特に人件費を中心とした海外販管費が増加し、販売管理費率が上昇
- 経常利益及び当期純利益は、為替差益の減少などにより減益も、両利益ともに中間期に比べ増減率の減少幅は縮小



2025年3月期の見通し

- 中国市場の回復が想定より遅れていることなどを踏まえ、通期予想を下方修正

売上及び営業利益は伸長。為替動向の影響により経常利益・純利益は継続して減益

■ 売上高における為替の影響は+1,949百万円

■ 153百万円の為替差益が発生(前年同期比-385百万円)

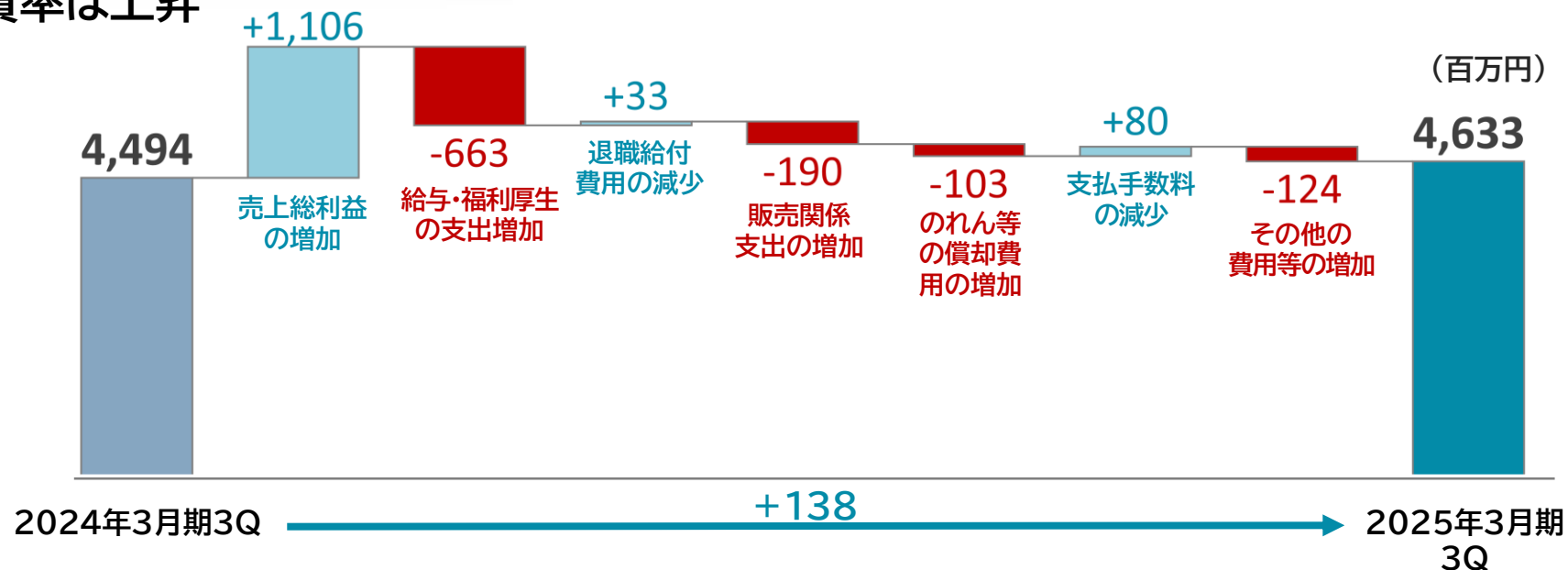
……3Qの結果を受けて、通期予想の下方修正を実施(P9参照)……

	2024年3月期3Q		2025年3月期3Q		前年同期比			2025年3月期業績予想	
	実績 (百万円)	利益率 (%)	実績 (百万円)	利益率 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)	利益率 変化(pts)	予想値 (百万円)	進捗率 (%)
売上高	38,970	—	39,988	—	+1,018	+2.6	—	58,000	68.9
営業利益	4,494	11.5	4,633	11.6	+138	+3.1	+0.1	6,800	68.1
経常利益	5,856	15.0	5,718	14.3	-137	-2.3	-0.7	7,800	73.3
親会社株主 帰属純利益	3,635	9.3	3,576	8.9	-59	-1.6	-0.4	4,950	72.2
平均為替レート 円/米ドル	138.11 円		151.29 円		13.18 円 円安			145.00 円	
平均為替レート 円/ユーロ	149.62 円		164.40 円		14.78 円 円安			156.33 円	
平均為替レート 円/人民元	19.61 円		20.97 円		1.36 円 円安			19.95 円	

【為替の感応度について】営業利益ベースによる傾向値(下記にて通貨割合は反映されておられません)

1円の円安にて、米ドル:10百万円/年、ユーロ:10百万円/年、人民元:30百万円/年、それぞれ増加

売上の拡大や原価率の改善による売上総利益の増加により増益。一方で、円安影響も含めた海外人件費増加により販売管理費率は上昇



[+] 売上原価率の改善: 53.2% (前年同期比 -1.6pts)

- 利益率の高い塗装機器の売上拡大や、利益率の低い塗装設備の販売減少による商品ミックスの変動などに伴い原価率が低下
- 売上原価(21,264百万円: 同 -88百万円)における為替の影響は、+908百万円

[-] 販売管理費比率の上昇: 35.2% (同 +1.6pts)

- 人材確保を目的とした欧米の人件費上昇、および中国における技術要員の採用に伴うコスト増加
- 日本における開発スピード向上を目的とした試作棟の建設などに関連して減価償却費が増加(同 +141百万円)
- 販売管理費(14,091百万円: 同 +968百万円)における為替の影響は、+630百万円

日本の塗装設備の売上は減少も、欧米における塗装機器の販売が拡大し、売上を牽引

	2024年3月期3Q		2025年3月期3Q		前年同期比		
	実績(百万円)	構成比(%)	実績(百万円)	構成比(%)	増減額(百万円)	増減率(%)	構成比変化(pts)
日本	13,400	34.4%	13,244	33.1%	-156	-1.2	-1.3
欧州	6,241	16.0%	6,714	16.8%	+473	+7.6	+0.8
米州	5,046	12.9%	5,472	13.7%	+426	+8.4	+0.7
中国	8,321	21.4%	8,617	21.5%	+296	+3.6	+0.2
その他	5,959	15.3%	5,939	14.9%	-20	-0.3	-0.4
合計	38,970	—	39,988	—	+1,018	+2.6	—

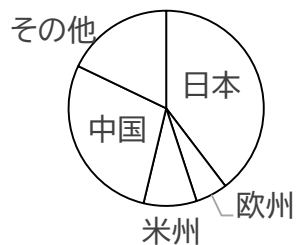
(注)1. 日本とインドの期末は3月、他地域は12月であり、他地域の連結決算は3か月の期ズレが発生
 2. セグメント区分: その他=中国除くアジア、オーストラリア、南アフリカ

非常に好調であった前年度の反動などにより、欧州やインドの圧縮機売上が減少。一方で、中国からの主に欧州市場に向けた輸出販売は依然として堅調

	区分	2024年 3月期3Q	2025年 3月期3Q	前年同期比		概況
				増減額	増減率 (%)	
売上高	圧縮機	22,438	22,889	+450	+2.0	(日本) ↑ 価格改定前の需要取り込みによる小形圧縮機の注残を計上 (欧州) ↓ OEM先の需要動向の変化によりオイルフリー圧縮機の売上減少 (中国) ↑ 子会社からの輸出販売が堅調に推移 ↓ 国内販売は前年度比でほぼ横ばい (インド) ↓ 経済成長率鈍化により中形圧縮機の販売も足踏み
	真空機器	2,215	2,171	-44	-2.0	(米州) ↓ 前期に見られたスポット需要がなく真空ポンプの売上が減少 (中国) ↑ リチウムイオン電池製造関連装置向け売上が下支え
	合計	24,653	25,060	+406	+1.6	
営業利益	エアエナジー	2,544	2,512	-32	-1.3	営業利益率:10.0%(前年同期比-0.3pts)*1 ↓ 真空ポンプの原価率が上昇 ↑ SCR社の調達プロセスの見直しなどにより圧縮機の原価率が改善

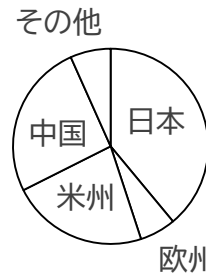
【エリア別売上構成比のイメージと前年同期比*2】

圧縮機(コンプレッサ)



- 日本 : ○
- 欧州 : ▽
- 米州 : ○
- 中国 : △
- その他 : ▽

真空機器



- 日本 : △
- 欧州 : ×
- 米州 : ×
- 中国 : ◎
- その他 : ×

*1 (製品別利益率のイメージ)

真空機器 > 塗装機器 > 圧縮機 > 塗装設備

*2 (前年同期比)

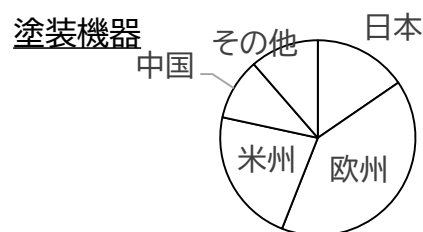
◎:10%~ ○:3%~10% △:0%~3%
▽:0%~-3% ●:-3%~10% ×:-10%~

日本の塗装設備が売上を下押しも、受注動向は回復の兆し。欧州の塗装機器が引き続き全体を牽引

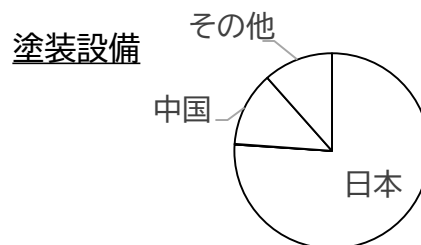
	区分	2024年 3月期3Q	2025年 3月期3Q	前年同期比		概況
				増減額	増減率 (%)	
売上高	塗装機器	12,181	13,242	+1,060	+8.7	(欧州・米州) ↑ 自動車補修市場向けスプレーガンや木工市場向け塗装用ユニットの売上が好調に推移 ↑ エアブラシの売上が伸長 (中国) ↓ 需要の回復に遅れ
	塗装設備	2,134	1,686	-448	-21.0	(日本) ↓ 設備投資動向に伴う期初受注残の不足や受注鈍化により売上が減少 (中国) ↑ 自動二輪関連の製品及びアウトドア用品向け塗装設備の納入が完了
	合計	14,316	14,928	+611	+4.3	
営業利益	コーティング	1,950	2,120	+170	+8.8	営業利益率:14.2%(前年同期比+0.6pts) ^{※1} ↓ 売上減少に伴う塗装設備の利益率の悪化 ↑ 商品ミックスの変動による原価率の低下

(注) 今期より、塗装時の作業環境を改善する「環境装置」の製品区分を「塗装機器」から「塗装設備」に変更いたしました。前期については、区分変更を反映した遡及処理後の数値を掲載しています

【エリア別売上構成比のイメージと前年同期比^{※2}】



日本 : △
 欧州 : ◎
 米州 : ◎
 中国 : ●
 その他 : ○



日本 : ×
 欧州 : -
 米州 : ×
 中国 : ◎
 その他 : ◎

※1(製品別利益率のイメージ)
 真空機器 > 塗装機器 > 圧縮機 > 塗装設備

※2(前年同期比)
 ◎:10%~ ○:3%~10% △:0%~3% ▽:0%~-3%
 ●:-3%~10% ×:-10%~

継続成長を見据えた本社試作棟の建設やインドにおける圧縮機の生産設備投資により固定資産が増加
自己資本率は69.0%(前期末比+2.2pts)

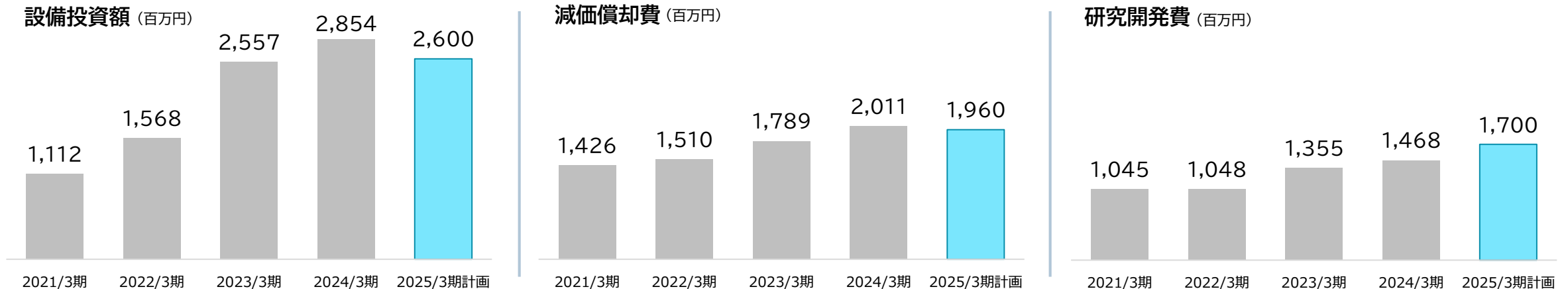
		2024年3月期 通期期末	2025年3月期 3Q	対前期末差異		
		実績 (百万円)	実績 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)	主な増減要因
資産	流動資産	40,571	39,459	-1,111	-2.7	・「現金及び預金」の減少 -1,117百万円
	固定資産	25,573	26,266	+693	+2.7	・「建設仮勘定」の増加 +627百万円
	資産	66,144	65,726	-418	-0.6	
負債及び 資本	流動負債	12,789	10,709	-2,079	-16.3	・「未払法人税等」の減少 -991百万円
	固定負債	3,280	3,341	+60	+1.9	・「退職給付に係る負債」の増加 +58百万円
	負債	16,069	14,051	-2,018	-12.6	
	株主資本	39,737	40,735	+997	+2.5	・「利益剰余金」の増加 +1,623百万円
	その他の包括利益 累計額	4,421	4,618	+196	+4.5	・「為替換算調整勘定」の増加 +252百万円
	非支配株主持分	5,915	6,321	+405	+6.9	
	純資産	50,074	51,675	+1,600	+3.2	
負債・純資産	66,144	65,726	-418	-0.6		

業績予想は修正も、さらなる成長を見据えて投資計画に変更なし。経営戦略の中核を担う新施設を建設中

- <日本> 試作棟：試作工程の機能強化により開発サイクルの短縮を目指す（2025年夏頃に完成予定）
- <インド> 中形圧縮機の組立工場：拡大する中形圧縮機の需要獲得が目的（2025年3月頃に完成予定）

(百万円)	2025年3月期3Q 実績		
	設備投資額	減価償却費	研究開発費*
実績	2,522	1,688	1,328
計画	2,600	1,960	1,700
進捗率	97.0%	86.1%	78.1%
内容	・試作棟やインド新工場の建設 ・生産ラインの更新・増強 ・IT関連投資 など		

* 研究開発費：研究開発に係る一般管理と製造経費の合計値



事業環境の変化を踏まえて、通期見通しは期初予想から下方修正。あわせて、配当予想も見直し

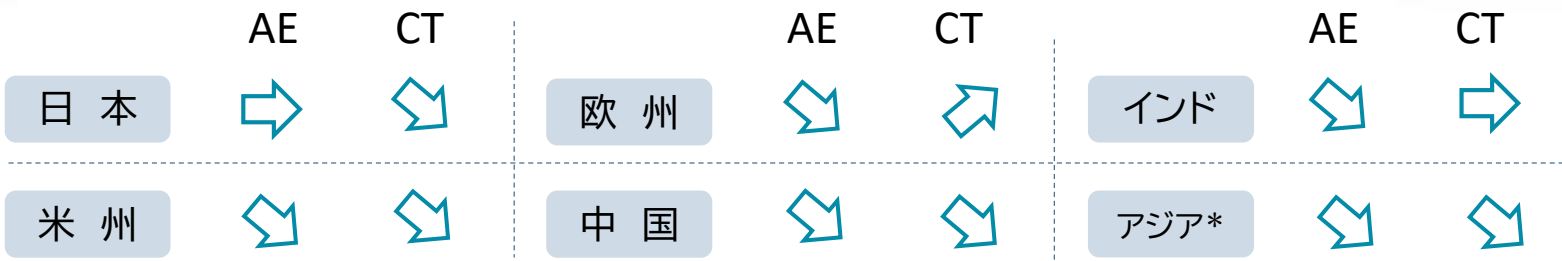
- 中国市場の回復遅延などによる需要動向の変化を考慮し、売上高の見通しを修正
- 売上計画の下方修正に伴う売上総利益の減少に加え、円安影響によるコストの上昇や海外人件費の増加を主要因とした販売管理費率の上昇が見込まれ、各種利益計画を見直し

	2024年3月期	期初予想	修正予想				
	実績	2024/5発表	2025/2発表	昨対比		期初予想対比	
売上高	53,425	58,000	54,500	+1,074	+2.0%	-3,500	-6.0%
－エアエナジー	33,286	35,600	34,000	+713	+2.1%	-1,600	-4.5%
－コーティング	20,139	22,400	20,500	+360	+1.8%	-1,900	-8.5%
営業利益	6,176	6,800	5,700	-476	-7.7%	-1,100	-16.2%
－エアエナジー	3,357	3,685	3,200	-157	-4.7%	-485	-13.2%
－コーティング	2,818	3,115	2,500	-318	-11.3%	-615	-19.7%
経常利益	7,986	7,800	7,100	-886	-11.1%	-700	-9.0%
親会社帰属当期純利益	4,931	4,950	4,400	-531	-10.8%	-550	-11.1%
平均為替 レート	円／米ドル	140.56	145.00	151.50			
	円／ユーロ	152.00	156.33	164.00			
	円／人民元	19.82	19.95	21.00			

事業環境の変化を踏まえて、通期見通しは期初予想から下方修正

*中国・インドを除く

主要地域における内需の見通し(対期初予想)
 AE:エアエナジー事業
 CT:コーティング事業



<売上修正の内訳>

百万円	売上高	
	エアエナジー事業	コーティング事業
期初予想	35,600	22,400
- 日本	+200	-820
- 欧州	-300	+450
- 米州	-350	-560
- 中国	-50	-520
- その他	-1,100	-450
修正予想	34,000	20,500

売上の下方修正要因

- < 共通 > ・中国市場の回復遅れによる汎用市場向け製品の需要減少
- < 圧縮機 > ・欧州におけるOEM先需要の減少の早まり
 ・南米の政策動向に伴う車両搭載用圧縮機需要の減少
 ・インド経済成長の鈍化に影響を受けた販売の足踏み
- < 真空機器 > ・米州、中国におけるリチウムイオン電池製造関連装置メーカー向け需要の一服感
- < 塗装機器 > ・北米における販売計画の進捗遅れ
 ・中級スプレーガンのターゲットエリアにおける浸透遅れ
- < 塗装設備 > ・日本における上半期までの受注残不足の影響
 ・中国、アセアンにおける日系自動車メーカーの伸び悩みによる需要低下

期末配当は、業績予想の修正や配当方針に基づき、2024年5月に公表した予想から5円減配の23円に修正

配当方針

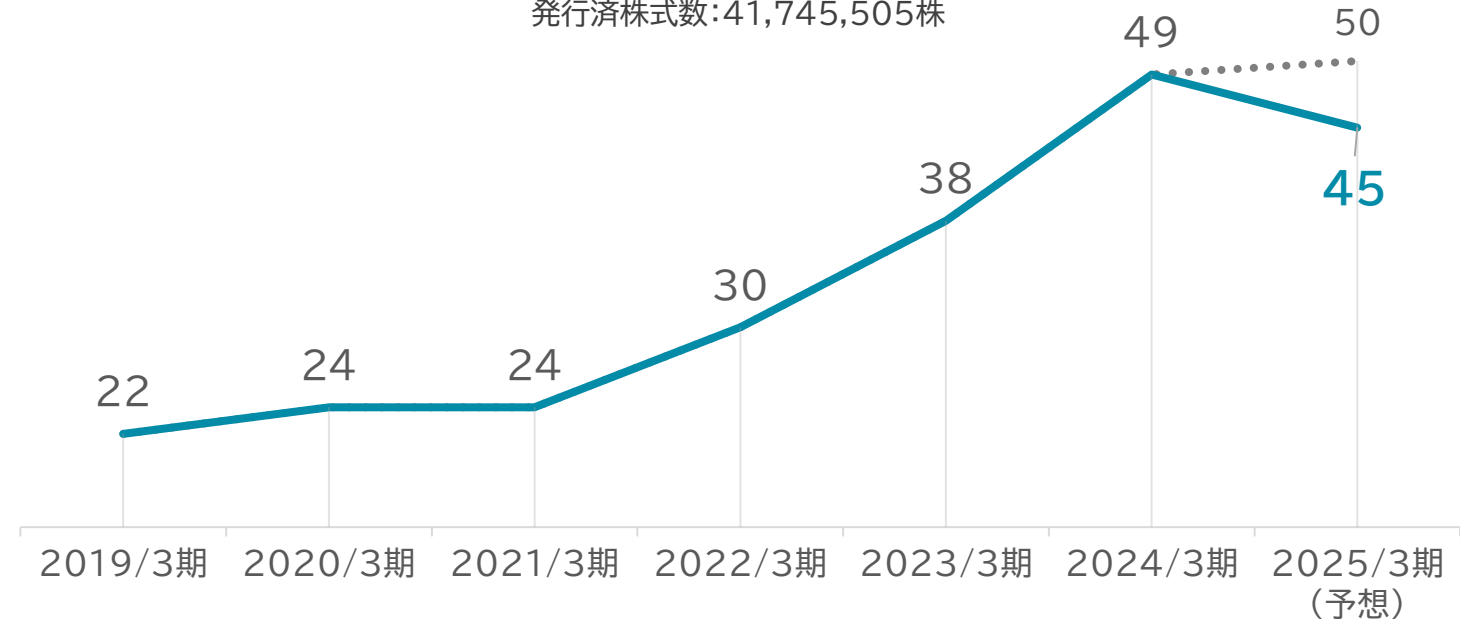
- 成長投資の為の内部留保確保と安定配当の両立
- 配当性向:40%を目安

配 当

配当	中間(円)	期末(円)	年間(円)	配当性向(%)
2024年3月期 実績	22	27	49	40.1
2025年3月期 期初予想	22	28	50	—
実績	22			
最新予想		23	45	40.5

【1株あたりの年間配当金(円)】

発行済株式数:41,745,505株



- 営業利益: 売上原価率は改善も、人件費の増加などにより販売管理費率は上昇。販売管理費の為替影響は、+630百万円
- 営業外収益: 為替差益153百万円が発生(前年同期比-385百万円)

	2024年3月期3Q		2025年3月期3Q		前年同期比		
	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)	構成比率変化 (pts)
売上高	38,970	—	39,988	—	+1,018	+2.6	—
売上原価	21,353	54.8	21,264	53.2	-88	-0.4	-1.6
売上総利益	17,617	45.2	18,724	46.8	+1,106	+6.3	+1.6
販売管理費	13,122	33.7	14,091	35.2	+968	+7.4	+1.6
営業利益	4,494	11.5	4,633	11.6	+138	+3.1	+0.1
営業外収益	1,437	3.7	1,206	3.0	-231	-16.1	-0.7
営業外費用	75	0.2	120	0.3	+44	+58.5	+0.1
経常利益	5,856	15.0	5,718	14.3	-137	-2.3	-0.7
特別利益	24	0.1	5	0.0	-19	-78.5	-0.0
特別損失	12	0.0	28	0.1	+16	+124.0	+0.0
税金等調整前純利益	5,867	15.1	5,695	14.2	-172	-2.9	-0.8
法人税等	1,460	3.7	1,325	3.3	-134	-9.2	-0.4
非支配株主帰属純利益	772	2.0	793	2.0	+21	+2.7	+0.0
親会社株主帰属純利益	3,635	9.3	3,576	8.9	-59	-1.6	-0.4

【累計】

単位:百万円		2025年3月期			
		1Q	1~2Q	1~3Q	1~4Q
売上高		12,484	27,060	39,988	
前年同期比		+2.5%	+4.5%	+2.6%	
エアエナジー	圧縮機	6,862	15,133	22,889	
	前年同期比	+1.0%	+4.2%	+2.0%	
	真空機器	748	1,509	2,171	
	前年同期比	+0.5%	+4.4%	-2.0%	
	売上高	7,611	16,642	25,060	
前年同期比	+0.9%	+4.2%	+1.6%		
コーティング	塗装機器	4,348	9,172	13,242	
	前年同期比	+8.2%	+10.7%	+8.7%	
	塗装設備	524	1,245	1,686	
	前年同期比	-14.7%	-24.4%	-21.0%	
	売上高	4,872	10,417	14,928	
前年同期比	+5.2%	+4.9%	+4.3%		
営業利益		1,017	2,962	4,633	
前年同期比		-19.9%	+3.3%	+3.1%	
エアエナジー	営業利益	577	1,517	2,512	
	前年同期比	-7.9%	+7.3%	-1.3%	
コーティング	営業利益	441	1,445	2,120	
	前年同期比	-31.5%	-0.5%	+8.8%	

【3か月ごと】

単位:百万円		2025年3月期			
		1Q	2Q	3Q	4Q
売上高		12,484	14,575	12,928	
前年同期比		+2.5%	+6.2%	-1.1%	
エアエナジー	圧縮機	6,862	8,270	7,755	
	前年同期比	+1.0%	+7.1%	-2.0%	
	真空機器	748	760	661	
	前年同期比	+0.5%	+8.6%	-14.1%	
	売上高	7,611	9,030	8,417	
前年同期比	+0.9%	+7.2%	-3.1%		
コーティング	塗装機器	4,348	4,824	4,069	
	前年同期比	+8.2%	+13.1%	+4.4%	
	塗装設備	524	720	440	
	前年同期比	-14.7%	-30.2%	-9.5%	
	売上高	4,872	5,545	4,510	
前年同期比	+5.2%	+4.7%	+2.8%		
営業利益		1,017	1,944	1,671	
前年同期比		-19.9%	+21.8%	+2.6%	
エアエナジー	営業利益	577	939	995	
	前年同期比	-7.9%	+19.4%	-12.0%	
コーティング	営業利益	441	1,004	675	
	前年同期比	-31.5%	+24.2%	+35.7%	

塗装用スプレーガンとそれを検査するコンプレッサの製造から出発

1926年創業
(旧社名:岩田製作所)

製品の差別化を
可能にしたコンセプト

・環境対応
・塗面作成の提案力



塗装ロボット エアブラシ

製品の多様化
用途の開拓

コーティング事業
エアエナジー事業

米国社製を手本に
スプレーガンの製造を開始

スプレーガン

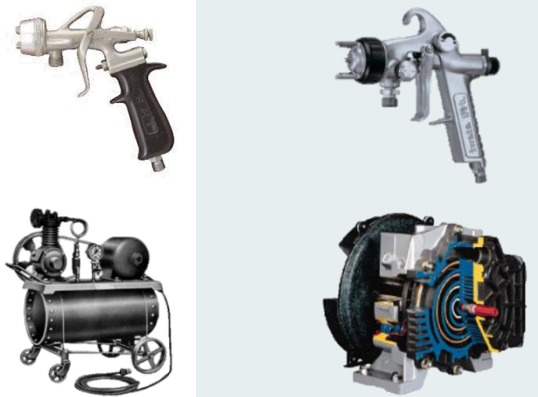
塗装用ハンドガン

圧縮空気で
塗料を霧状に

空気圧縮機

コンプレッサ

スプレーガンの検査用
圧縮機として製造開始



・オイルフリー化
・省エネ性



オイルフリースクロール型真空ポンプ
オイルフリースクロール型圧縮機

塗装機器 塗料等の液体を霧状にする工具、または液体を搬送する機械

スプレーガン、塗料供給ポンプなどの機器単体

塗装設備 塗装の前後工程を一連の流れとした設備

塗装機器と塗装ロボット、空調や乾燥装置等を組み合わせたシステム

圧縮機 空気を主とした気体を圧縮する機械

空気圧縮機、N2ガス発生装置、タンクなどの補器類

真空機器 気体を吸引して減圧し、真空状態をつくる機械

真空ポンプ、バルブなどの補器類

将来見通しに関する記述、及びその他の注意事項

本資料で述べられております当社の将来に関する見通しは、現時点で知りうる情報をもとに作成されたものです。

世界経済、為替レートの変動、業界の市況、設備投資の動向など、当社業績に影響を与えるさまざまな外部要因がありますので、資料に記載の内容とは異なる可能性があることをご承知おきください。

また、資料は投資家の皆様への情報伝達を目的としており、当社の株式、その他の有価証券等の売買等を勧誘又は推奨するものではありません。

お問合せ先: アネスト岩田株式会社
経営企画部 IR・コーポレートコミュニケーション室
TEL: 045-591-9344
E-mail: ir_koho@anest-iwata.co.jp
URL : <https://www.anestiwata-corp.com/jp>